

## 第32期第8回常任理事会議事録

日時：2003年3月17日（月）10時30分～12時10分

会場：東京管区気象台会議室（8階）

出席者：廣田，古川，勝山，神沢，木田，近藤，住，  
田中，坪田，新野，藤部，萬納寺，山内，  
以上13人

その他の出席者：館，島村（以上事務局）

## 議 題

1. 第32期第7回常任理事会議事録の確認

2. 各委員会等の報告

庶務…転載許可1件，天気39巻 p.560に掲載されて  
いる第13図を青森大学雪国環境研究所から刊  
行予定の「雪国環境研究第9号」へ転載

・後援名義等使用依頼受付

名称：第53回理論応用力学講演会

- 1) 主催：日本学術会議「メカニクス・構造  
研究連絡委員会」
- 2) 期日：平成16年1月27日(火)～29日(木)
- 3) 場所：日本学術会議
- 4) 名義：共催

名称：日本流体力学会年会2003

- 1) 主催：日本流体力学会
- 2) 期日：平成15年7月28日(月)～30日(水)
- 3) 場所：工学院大学新宿校舎  
(新宿区西新宿1-24-2)
- 4) 名義：協賛

名称：第20回エアロゾル科学・技術研究討論  
会

- 1) 主催：実行委員会
- 2) 期日：平成15年7月29日(火)～31日(木)
- 3) 場所：産業技術総合研究所（つくば市）
- 4) 名義：共催

名称：全国講演会（宇都宮2003）

- 1) 主催：可視化情報学会
- 2) 期日：平成15年10月31日(金)～11月1日  
(土)
- 3) 場所：宇都宮大学工学部  
(宇都宮市陽東7-1-2)
- 4) 名義：協賛

・科学研究費補助金に係る審査委員候補者の推  
薦について

細目「地球宇宙化学」の第1段階審査委員

候補者，分科「地球惑星科学」の第2段階審  
査委員候補者各1名の推薦依頼を受けた。

・春季大会シンポジウム参加について

2003年春季大会のシンポジウムへの参加  
は無料とする。今後の大会については各実行  
委員会が決める事項であるが，無料一般公開  
が望ましいとされた。

・第40回理工学における同位元素・放射線研究  
発表会第2回運営委員会報告

運営委員の廣田道夫会員から書面での報告  
があった。

・「平成14年度科研費補助金実績報告書」を日本  
学術振興会へ提出

・2003年度日本気象学会賞，藤原賞の受賞者決  
定投票結果

全理事による投票の結果，学会賞1件，1  
人，藤原賞2件，2人の候補者を受賞者と決  
定した。

[学会賞]

津田 敏隆

(京都大学宙空電波科学研究センター)

業績：GPS データを活用した大気重力波の  
研究

[藤原賞]

木村 龍治（東京大学海洋研究所）

業績：地球流体力学研究的の推進ならびに気  
象学の普及に関する貢献

高橋 劭（桜美林大学国際学部）

業績：雲物理学，特に雷雲および東南アジ  
アモンスーン域の雲活動に関する研  
究

・第19期日本学術会議会員等の候補者の信任投  
票結果

全理事による投票の結果，「学術会議会員候  
補者および推薦人の選考委員会」が選考した  
日本学術会議会員候補者1名，推薦人3名，  
推薦人予備者1名が信任された。

・第19期日本学術会議会員候補等届出提出

会計…2003年2月分の収支報告

天気…Vol.50 No.3（2003年3月号）の掲載記事と  
Vol.50 No.4（2003年4月号）掲載予定記事

の報告.

気象集誌…Vol. 81 No. 3の内容を報告. 本号より Papers を Articles に改める.

- Note として投稿された論文は 4 か月以内で受理か不採用かを決着することにする. 今後 Note の投稿が増えることが期待される.
- 電子ジャーナル化以後, B 会員の激減には至っていない.
- GPS 特集号を 2003 年末～2004 年初め頃に発行予定.
- IUGG 用パンフレットのレイアウトなどを校正している. 1500 部予定している.

気象研究ノート…2002 年度は 2 号発行した.

講演企画…春季大会のプログラムを作成した. 発表件数は過去最大の 483 件. 海外特別講演(韓国 2, 中国 2)を総会後に組む. この講演の趣旨, 講演者, 講演タイトルをホームページに掲載して会員に周知することとする.

教育と普及…合同大会の地学教育に関する特別セッションで木村龍治会員が新指導要領作成に関して講演を行う.

国際学術交流…春季大会時の韓国, 中国の招待者の滞在費は国際学術交流の予算内で持つこと, 交通費は参加者が負担することを確認.

電子情報…2003 年 2 月 1～28 日の気象学会ホームページのアクセス状況 (53,913 件).

• 2 月のメイリングリスト配信記録 (1 件)

地球環境…分科会報告の原稿を天気に掲載した.

### 3. 会員の新規加入等について

新入会員 25 名を承認, 退会 26 名. 3 月 13 日現在, 会員数 4,353 名 (内, 通常会員 3,878 名).

### 4. 研究連絡会設立申請

天気予報技術研究連絡会を設立したいという申請があった. 趣旨を検討し, 承認した. しかし, 「技術」では分野が限られる印象を受ける. より広い分野を想起させる「天気予報学」としてはどうか, との意見があった. 名称, 意図を確認することとした.

### 5. 2003 年度総会に向けて

天気 4 月号に総会資料と総会参加票を掲載することとする.

### 6. 2003 年度総会資料について

2002 年度事業報告, 2003 年度事業計画 (案)・予算 (案) の検討を行い, 承認された.

### 7. 細則の一部追加, および基本財産の運用益の用途に関する規定の制定

社団法人の基本財産は公益事業を実施するために有している基金であることを明示するため, 細則に基本財産の運用益の用途に関する規定の制定を追加し, 新たに基本財産の運用益の用途に関する規定を定める.

## 第32期第3回理事会議事録

日 時: 2003 年 3 月 17 日 (月) 13 時 00 分～14 時 45 分

会 場: 東京管区気象台会議室 (8 階)

出席者: 廣田, 古川, 伊藤, 岩崎, 岩嶋, 大西, 勝山, 神沢, 木田, 近藤, 佐々木, 田中, 津田, 坪田, 新野, 藤部, 牧原, 万納寺, 宮原, 山内, 以上 20 人

その他の出席者: 館, 島村 (以上事務局)

議 事:

### 1. 細則の一部追加, および基本財産の運用益の用途に関する規定の制定

社団法人の基本財産は公益事業を実施するために有している基金であることを明示するため, 細則に

基本財産の運用益の用途に関する規定の制定を追加し, 新たに基本財産の運用益の用途に関する規定を定める.

### 2. 総会に向けて

天気 4 月号に総会資料と総会参加票を掲載することとする.

### 3. 2003 年度総会資料について

2002 年度事業報告, 2003 年度事業計画 (案)・予算 (案) の検討を行い, 承認された.

### 4. 支部活動の費用

各支部から支部活動としての講演会などの開催に要する費用をまかなうには, 定額の支部交付金のみ